

# 分室だより 第21号

平成30(2018)年 10・11・12月号

## 分室企画展

### 「童画家・茂田井武展」 もたいたけし

平成30年10月6日(土)～12月24日(月・休)



『セロひきのゴーシュ』表紙  
(文：宮沢賢治 福音館書店 1966年)

今年度の秋の企画展は「童画家・茂田井武展」です。茂田井は「キンダーブック」をはじめとする絵雑誌に絵を寄せたほか、たくさんの児童文学作品の挿絵を描きました。練馬区には1946年から晩年まで暮らしました。

茂田井武(1908～1956年)の名を聞いたとき、もしかするとご存知ない方もいるかと思えます。茂田井が童画や児童文学作品の挿絵を描いていたのが1940年代から亡くなる1956年まで、戦後の絵本の開花期が訪れるのは1960年頃からとなり、茂田井はその時期を待たずしてこの世を去ってしまいました。活躍の期間が短かったことや、活躍中の作品が粗末な紙に印刷されていたことが多く後世まで残らなかったこともあり、没後に評価されにくかったという背景があります。

しかし宮沢賢治の『セロひきのゴーシュ』の絵を描いた人と聞くと、ピンとくる方もいるのではないのでしょうか。茂田井が絵を描いた本作は今でも手にとることができる作品です。

『セロひきのゴーシュ』は茂田井の最晩年の仕事となりました。持病の気管支喘息と肺結核が悪化し、闘病で苦しみながら描き上げた作品です。福音館書店の編集者・松居直が『セロひきのゴーシュ』には茂田井さんだ」とひらめき、茂田井の自宅まで絵を描いてほしいと依頼しに行った際のエピソードがあります。病床に臥す茂田井に代わり、妻が一度は断ったものの、奥の部屋で会話を聞いていた茂田井が「その仕事やれるようなら死んでもいいです」と言って引き受けたそうです。そうして描かれた絵を受け取った松居は「本当に息が止まるような作品」「見事に物語を語っている」と当時の感想を綴っており、絵本のあとがきを書いた児童文学者の瀬田貞二も「三十年を夢とへだてて、同じ波長の、ことなる名器の合奏が成就した」と讃えています。

茂田井が逝去して今年でちょうど110年が経ちますが、茂田井の絵はまったく古びることなく私たちの心へやさしく語りかけてくれます。展覧会場にてどうぞゆっくりご覧ください。

石神井公園ふるさと文化館では館と来館者をつなぐサポーターが活動しています。サポーターによる「コラム」です。

サポーター 赤迫齊雄

「照姫まつり」が四月二十二日に石神井公園を主会場に賑やかに繰り広げられた。

今年で三十一回を数える。

区内の老人ホームの俳句会で、「祭」と言う季節に「三社祭」、「神田祭」の句とともに「照姫祭」の句が披露された。残念乍ら「照姫祭」は季節ではないが、晩春の大行事として区内では定着していることを物語る。

照姫は石神井城落城時城主豊島泰経の後を追ひ、三宝寺池に入水した物語は、明治期に遅塚麗水作「照日の松」や榎本滋民作「薫風落城腑」によるもので、史実ではないと言うが、それはそれ、落城哀話として薄幸の姫を偲びつつ、その死を悼みたい。



白檜の巨木に守られるように立つ「姫塚」

「ふるさと文化館分室」のある松の風文化公園の南東門を出ればすぐ近くに有縁の人の建立による「殿塚」（泰経墓）と「姫塚」（照姫墓）が木立の中に鎮まっている。石神井城落城は、室町時代の一四七七年のことである。

「照紅葉殿塚淋しからざりし」

## いざな ♪レコードコンサートへの誘い

10年前に始まった「五味康祐のオーディオで聴くレコードコンサート」。毎月第4土曜日に行っています。(事前申込制・応募多数の場合抽選)。今ではすっかり定着して全国からお越しいただいています。

“オーディオの神様”と言われた、五味康祐が遺した50年代から60年代オーディオの名機を使って、講師（または当室オーディオ専門員）が毎回テーマ（ジャンルは主にクラシック）を決めてLPレコードをかけています。クラシック音楽の熱心なファンから初心者、さらにオーディオマニアまで幅広い方々に楽しんでいただいております。

土曜の午後のひととき、緑に囲まれた公園にある、<sup>しょうしや</sup>瀟洒な建物の中で、クラシック音楽を聴いて癒されてみませんか？



## 今月の作品

### 『追憶の作家たち』

宮田毬栄 著 文春新書372 2004年

社会派推理小説作家・松本清張は、1954年～1961年の間、練馬区関町と練馬区上石神井に住んでいました。この約6年間に描かれた作品は『点と線』『黒い福音』『砂の器』『ゼロの焦点』『天城越え』等々、超のつく名作揃いです。

当時の清張担当編集者だった宮田氏が『黒い福音』などの作品の生まれる舞台裏を語ります。徹底した調査、全身全霊を傾けた執筆。人間というものを描ききろうとする作家との格闘。清張ほか6名の作家の実像が、描かれています。



(©竹宮恵子『風と木の詩』)

松本零士、白土三平、ちばてつやなど練馬区ゆかりの漫画家たちの「1970年前後」を、ご紹介する展覧会です。竹宮恵子や萩尾望都が住んだ少女漫画家たちの「大泉サロン」もご紹介します。

## 『練馬区ゆかりの漫画家―1970年代』

石神井公園ふるさと文化館分室企画展

次回・展覧会

平成31年1月12日(土)～3月30日(土)

手塚治虫、石ノ森章太郎、森安なおや、



## SNSのご案内



石神井公園ふるさと文化館・分室ではfacebook・twitter・LINE・HPで、展覧会や館内イベントのご案内をしています!気になるイベントをチェックして是非遊びに来てください!

おすすめ情報がいっぱい!  
QRコードもしくはURLから  
見られるよ!  
職員一同、ご来場を  
心よりお待ちしております!



<https://www.facebook.com/furusato.bunka?ref=hl>



[https://twitter.com/furusato\\_nerima](https://twitter.com/furusato_nerima)



アカウント  
@furusato\_nerima



<http://www.neribun.or.jp/furusato.html>

## 【発行・お問い合わせ】

石神井公園ふるさと文化館分室 (公益財団法人練馬区文化振興協会) ☎03-5372-2572/Fax050-3352-2983

〒177-0045 練馬区石神井台 1-33-44 石神井松の風文化公園管理棟内

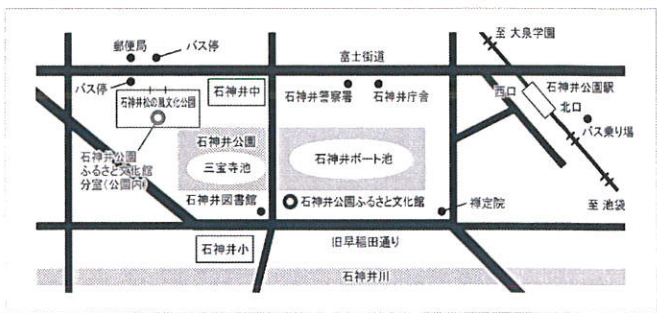
開室時間：9:00～18:00 休室日：毎週月曜日 (月曜が祝休日の場合は翌平日)、年末年始、臨時休室日

## 【アクセス】

最寄駅：石神井公園駅

西武池袋線 (東京メトロ有楽町線、副都心線直通あり)

- ・石神井公園駅西口から徒歩約 15 分
- ・石神井公園駅北口から西武バス「吉祥寺駅」行き乗車、「石神井郵便局」下車約 1 分





のイベント情報

日付	時間	イベント名・講師等	場所	対象・定員	費用	申込
10/20 (土)	14:00~14:40	<b>画家・茂田井武展 展示解説</b> 担当学芸員による分室企画展の解説です。 解説：当室学芸員	石神井松の風文化公園管理棟内 1階 展示室 (石神井公園ふるさと文化館分室)	どなたでも・ なし	無料	なし
10/21 (日)	12:00~13:00	<b>武蔵野音楽大学によるサロンコンサート</b> 武蔵野音楽大学学生による、お昼のクラシックコンサートです。 どなたでもお気軽にご参加いただけます。	石神井松の風文化公園管理棟内 2階 多目的室	どなたでも・ 100名 先着順	無料	なし
10/27 (土)	A回：13:30~15:00 B回：15:30~17:00	<b>レコードコンサート テーマ：ポベスコとズヴァを聴く</b> 五味康祐遺品のオーディオによるコンサートです。 解説：金子学 (ペーレンブラッド代表)	石神井松の風文化公園管理棟内 2階 オーディオ展示室 (石神井公園ふるさと文化館分室)	中学生以上・ 各回20名	500円 当日払い	10/13 (土) △切 ★
11/4 (日)	13:00~15:00	<b>石神井公園文学散歩</b> ～榎一雄・太宰治・三島由紀夫・高浜虚子ゆかりの地を訪ねて～ 解説：葛城明彦 (分室サポーター)	集合：石神井公園駅中央改札口 解散：石神井公園ふるさと文化館分室	どなたでも・ 25名	50円 (保険料) 当日払い	10/18 (木) △切 ★
11/11 (日)	14:00~14:40	<b>画家・茂田井武展 展示解説</b> 担当学芸員による分室企画展の解説です。 解説：当室学芸員	石神井松の風文化公園管理棟内 1階 展示室 (石神井公園ふるさと文化館分室)	どなたでも・ なし	無料	なし
11/16 (金)	14:00~14:30	<b>サポーターギャラリートーク</b> 日本語学者・見坊蒙紀 解説：横田胤鷹 (分室サポーター)	石神井松の風文化公園管理棟内 1階 展示室 (石神井公園ふるさと文化館分室)	どなたでも・ 20名	無料	なし
11/16 (金)	14:30~14:55	<b>サポーターギャラリートーク</b> 野見山晴治と無言館 解説：坂本節子 (分室サポーター)	石神井松の風文化公園管理棟内 1階 展示室 (石神井公園ふるさと文化館分室)	どなたでも・ 20名	無料	なし
11/17 (土)	14:00~15:30	<b>画家・茂田井武展 関連イベント</b> 「茂田井武と子どもの本」 講師：広松由希子	石神井松の風文化公園管理棟内 2階 多目的室	中学生以上・ 100名	無料	11/1 (木) △切 ★
11/18 (日)	12:00~13:00	<b>日本大学芸術学部によるサロンコンサート</b> 日本大学芸術学部学生による、お昼のクラシックコンサートです。 どなたでもお気軽にご参加いただけます。	石神井松の風文化公園管理棟内 2階 多目的室	どなたでも・ 100名 先着順	無料	なし
11/24 (土)	A回：13:30~15:00 B回：15:30~17:00	<b>レコードコンサート テーマ：晩秋に聴く名曲</b> 五味康祐遺品のオーディオによるコンサートです。 解説：当室オーディオ担当職員	石神井松の風文化公園管理棟内 2階 オーディオ展示室 (石神井公園ふるさと文化館分室)	中学生以上・ 各回20名	300円 当日払い	11/10 (土) △切 ★
11/25 (日)	14:00~15:00	<b>絵本とあそび会</b> 南田中図書館司書によるおはなし会	石神井松の風文化公園管理棟内 2階 和室	幼児～小学生 30名 先着順	無料	なし
11/29 (木)	14:00~14:30	<b>サポーターギャラリートーク</b> 藤沢周平『回天の門』と清河八郎 解説：佐藤克広 (分室サポーター)	石神井松の風文化公園管理棟内 1階 展示室 (石神井公園ふるさと文化館分室)	どなたでも・ 20名	無料	なし

★の申込方法についてはふるさと文化館HPをご覧ください。

♪毎週火・木曜日、2階五味康祐オーディオ展示室にて音出しメンテナンス実施中！ご自由にご試聴いただけます。